こどもの城ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2003・6・15 NO.139

発行／〔こどもの城〕広報部☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1

歓(かん)さつしよう!

植え込みについている小さなクモの巣に、音楽で使う音叉(おんさ)を近づけると、クモがあわてて飛び出してきます。音叉のしんどうが、虫が巣にかかった時のしんどうに近いからと言われています。

クモは糸のしんどうをたよりに生きています。人間は、音のしんどうをたよりにお話しています。

共通のものをたよりにしていることで、仲間だと言えます。

（横浜・こどもの国）

★ダンス★ミュージカル★演劇★舞台技術★

パフォーミング・アーツ（舞台芸術）を身近に体験するワークショップ

APAS AOYAMA Performing Arts Seminar

舞台の上でくりひろげられるさまざまなパフォーマンス――ダンス、演技、歌、演奏など――は、私たちに夢と希望、そして勇気や力を与えてくれます。目の前で生身の人間が演じるパフォーマンスから受ける感動は、演じる側の人たちが伝えたかった“なにか”を、見る側の私たちが受け取ることができて共感したということではないでしょうか。

人間の体を使うパフォーミング・アーツは、言葉（文字）とは別の形でコミュニケーションする力があります。それは、言葉という道具にたよらない、心と心を直接つなぐコミュニケーションといえるかもしれません。

〔こどもの城〕の青山劇場・青山円形劇場では、パフォーミング・アーツの魅力をより多くの人に知ってもらおうと、小学生や中学生以上の青少年、一般成人を対象とした、青山劇場ワークショップ＆フォーラム プログラム「APAS（エイパス）」を年間とおして行います。そのなかから、小学生や青少年向けのプログラムを中心に紹介します。

アレッシオ・シルベストリンさん

ダンスは体を使うコミュニケーション

エイパスの最初のプログラムは、6月に行われるアレッシオ・シルベストリンさんのワークショップ。一般対象の「アレッシオの振付ワークショップ～Finding again」（6月25～29日）、小学生対象の「子ども向けワークショップ～初めてのダンス」（6月28・29日）が行われます。アレッシオさんは、ヨーロッパ各地で活躍しているダンサー兼振付家です。

■子ども向けワークショップ～初めてのダンス■
○日時＝6月28・29日　14:00～15:30
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝小学生（各日30人／先着順）
○受講料＝1回1,500円（1日単位で受講可）
○講師＝アレッシオ・シルベストリン

「人間の体を使うコミュニケーションは、より複雑で正確な関係に発展できる可能性をもっています。遠く離れた点と点を直接つなぐ線を見つけることができます。遠く離れた場所にいる人々のアイデアが集まることによって生まれる、その複雑さを保つことが大切なのです」とアレッシオさんは、メッセージを寄せてくれました。

少し難しい言い回しかもしれませんが、アレッシオさんが伝えたいことは、(1) 体を使って表現するダンスのようなパフォーマンスは、国や地域のかべを超えて心を通わせることができる可能性をもったコミュニケーションの方法である　(2) おたがいを尊重して、いろいろな人がアイデアを出し合うことでなにかを生み出すことができる、ということではないでしょうか。

「子ども向けワークショップ～初めてのダンス」では、谷川俊太郎の落首九十九「生長」を題材に、ダンス＝体を使ったコミュニケーションを楽しみます。

【一般向け】
■アレッシオの振付ワークショップ －Finding again－■
○日時＝6月25～29日　19:00～20:30
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝一般（各日30人／先着順）
○受講料＝1回3,000円（1日単位で受講可）
○講師＝アレッシオ・シルベストリン

昨年8月に行われた「ダンスビエンナーレ　2002」でも、小・中学生を対象に「こどもコンテンポラリーダンス」のワークショップが行われました。

舞台を裏から支える仕事を体験

8月には、舞台芸術（パフォーミング・アーツ）を支える、照明、音響、美術などの舞台技術の仕事の実際を体験する2日間のワークショップが開かれます。表には出てきませんが、舞台の上でくりひろげられるパフォーマンスの内容を高める重要な仕事です。

■舞台の仕事■
○日時＝8月25・26日 13:00～17:00
○会場＝青山円形劇場・研修室
○対象＝中・高校生（25人／先着順）
○受講料＝4,000円（2日連続）
○講師＝青山劇場技術部スタッフ

照明（ライト）ひとつ考えても、明るさ、暗さ、色、どこからライトをあてるかなどで、舞台の雰囲気を大きく変えることができます。音響（効果音、声、音楽など）や美術（舞台装置など）そして舞台機構の操作（せりなど）も同じです。舞台芸術というのは、舞台の上でパフォーマンスする人だけでなく、さまざまな人が力を合わせて作る“総合”芸術といえます。

「舞台の仕事」は、舞台芸術を支えるさまざまな仕事を体験するワークショップです。ふだん見ることができない、舞台の裏側を見ることができます。

■ミュージカル■
○日時＝7月25～30日　11:00～17:00
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝12～22歳（30人／先着順）
○受講料＝12,000円（原則6日連続）
○講師＝リチャード・テイラー（音楽）
　　ヴィッキー・ボルディン（振付）

■人形をあやつる〈ケベック文化週間〉■
○日時＝8月3日　10:00～12:00
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝12～22歳（30人／先着順）
○受講料＝2,000円
○講師＝ジョゼ・ババン

■演劇表現〈ケベック文化週間〉■
○日時＝8月8日　13:00～15:00
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝12～22歳（30人／先着順）
○受講料＝2,000円
○講師＝デュルシネア・ラングフェルダー

夏休みにも 12～22歳対象に 3つのワークショップ

エイパスでは、7・8月にも、12～22歳を対象とした3つのワークショップを予定しています。また、一般向けのワークショップ、フォーラムも開催します。

【一般向けワークショップ】
■コンテンポラリーダンス〈ケベック文化週間〉■
○日時＝8月5日　13:00～14:30
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝一般（30人／先着順）
○受講料＝3,000円
○講師＝ジョゼ・ナバス

■表現する身体■
○日時＝8月28～31日
○会場＝青山劇場Bリハーサル室
○対象＝一般（各日30人／先着順）
○受講料＝1回3,150円（1日単位での受講可）
○講師＝柳瀬真澄

【一般向けフォーラム】
■カナダ・ケベックのパフォーミング・アーツ■
○日時＝6月21日　18:30～21:00
○会場＝研修室
○対象＝一般（50人／先着順）
○受講料＝1,200円
○ゲスト＝ジョルジンヌ・バイヨン(演劇)、西田留美可(ダンス)ほか
○進行＝高谷静治（青山劇場）

■韓国のダンス■
○日時＝8月23日　18:30～21:00
○会場＝研修室
○対象＝一般（50人／先着順）
○受講料＝1,200円
○ゲスト＝長谷川六、崔柄珠ほか
○進行＝高谷静治（青山劇場）

★お問い合わせ＝青山劇場（担当＝小野、浜口）　tel／03－3797－5678
★お申し込み方法＝希望プログラム名／受講日／住所／氏名／年齢／連絡先（電話、ファックス、e－mail）を記入のうえ、郵送またはファックス、e－mail でお申し込みください。ご案内をお送りします。なお、電話での受け付けはしていません。
〒150－0001　東京都渋谷区神宮前5－53－1　青山劇場APAS（エイパス）係
ファックス／03－3797－5770
e－mail／APAS@aoyama.org

かしこいママも使ってる『スキムミルク』。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪（バター）を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB2」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。
※児童給食事業部は「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

スキムミルク（22g、牛乳1本分相当）と牛乳（200g、1本）の成分比較

お問い合わせ先 **TEL03-3591-3245**
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216

スキムミルクを使った新しいレシピ集**「おおきくなあれ」**カラーB5版、128ページ、定価1,100円（外税、送料別）ができました。お問い合わせ・ご購入ご希望の方は、財団法人日本児童福祉協会（TEL03-3353-2266）まで。

〔こどもの城〕夏休み短期コース 受講生募集

〔こどもの城〕の夏休み特別期間中（7月19日～8月31日）に、時間をかけてじっくりと取り組むワークショップ・講習会が開催されます。受け付け開始日、受け付け方法などがコースによって異なります。詳しくは「講座・クラブ受付係」へお問い合わせください。ホームページにも掲載してあります。

http://www.kodomono-shiro.or.jp/class/summer.html

6月19日からアトリウムで受け付け
★印のコースは6月17日から受け付けします。

コース名	内容・受講料	対象	開催日時
夏休みこども集中水泳講習会★	集中的な練習で、よりよい泳法を身につけます。受講料7,000円。	4・5歳児 40人 〃 小1～中3 50人 〃	B＝7月22～26日（5日間） D＝8月20～24日（5日間） A＝7月22～26日（5日間） C＝8月20～24日（5日間）
体操教室ガンバ2003★	運動の基本動作を習得。受講料7,000円。	小1～3 30人	8月20～24日（5日間）
こども一日ドック★	体と心の両面から総合判断。10,000円。	小1～中3 10人	7月23日　※電話申し込み可
パソコン マルチメディア探検隊	グループでホームページ作成。受講料7,500円。	小4～6 20人	8月25～29日（5日間）
親子で作ろう　手作り楽器のワークショップ	楽器を作るだけでなく、できたばかりの"マイ楽器"を使って合奏を体験するワークショップ。		
インドネシアの竹のハンドベル「アンクルン」	竹の澄んだ音色が響きます。受講料5,400円（親子ペア）、2,700円（子ども）。	小1～高3の親子（小4以上は子どものみ可） 30人	8月10、20日
インドネシアの竹のリコーダー「スリン」（2種類）	6穴のたて笛「スリン」と「スライドホイッスル」。受講料5,400円（親子ペア）、2,700円（子ども）。	〃 30人	8月12、18日
アフリカの太鼓「ジェンベ」	西アフリカ・セネガルの太鼓。受講料9,200円（親子ペア）、4,600円（子ども）。	〃 30人	8月13、17、21、25、28、31日
インドネシアの竹の木琴?!「ガンバン」	初登場の木琴のような楽器。受講料9,000円（親子ペア）、4,500円（子ども）。	〃 17人	8月14日
ベトナム式の金属で作る「口琴」	口琴は口腔に響かせて演奏。受講料5,000円（親子ペア）、2,500円（子ども）。	〃 25人	8月16日
アフリカのトーキングドラム「タマ」	音の高さが変えられる太鼓。受講料9,800円（親子ペア）、4,900円（子ども）。	〃 30人	8月27日
夏休み造形教室「建築と造形」	「建築と造形」をテーマにしたプログラム。一日コースと半日コースがあります。受講料（材料費含む）は、5,000円（一日コース）、3,000円（半日コース）。		
スライド邸	上下でクロスした二つの部屋。それぞれをスライドさせて動かすことができます。	小3～高3 15人	7月26～30日（一日コース）
おでかけ建築図鑑	"おかもち"型ケースに入った立体図鑑。青空の下、建築マップを作って建物観察。	〃 〃	8月2～6日（一日コース）
3S（スーパー・セパレート・ストリート）	突然分かれたり、合体したりする不思議な道――地下にある秘密の通路を作ります。	〃 〃	8月9～13日（半日コース／午前・午後）
クルクル階層都市	さまざまな街が層をなして組み合わさっている空中都市。それぞれの街（層）が回転します。	〃 〃	8月16～20日（一日コース）
プラメタリウム	アルミ板をたたいて作ったドーム。中の光が外にもれ出て、幻想的な雰囲気。	〃 〃	8月23～27日（半日コース／午前・午後）
映像・科学ワークショップ	約1時間30分から2時間のプログラム。終了時間は、場合により異なります。		
ペーパークラフト教室「いきもの図鑑」	家に帰ってからも楽しめる、おまけの型紙・パソコンソフト付き。受講料1,800円。	小1～高3（小1～3は要保護者同伴） 12人	8月12～16日（1時、3時）
天体望遠鏡工作教室	月のクレーターや土星のリングが観測できる手作り望遠鏡。受講料2,200円。	小4～高3 12人	8月20～23日（1時、3時）
手作り映像おもちゃ　映画のしくみを体験！「ムービーミエール」	35mm映画フィルムを見る機械。オリジナル映画を作って、見ます。受講料2,500円。	小3～高3 〃	8月17～19日（1時、3時）
〃「プラクシノスコープ」	帯状の紙（フィルムにあたる）に描いた絵が動いて見えます。受講料2,200円。	小1～高3 〃	8月24～26、28～31日（1時、3時）
成人を対象としたコース	☆印は6月14日から窓口と電話【03-3797-5666＝休館日を除く毎日10:00～17:00】で先着順に受け付け。 ◇印は6月17日から電話【03-3797-5675＝休館日を除く毎日10:00～17:00】で先着順に受け付け。		
大人（指導者・一般）のための手作り楽器「アンクルン」と「スリン」☆	楽器制作・演奏、子どもへの指導方法など。受講料4,800円。	大人（指導者・一般） 20人	8月24日
映画撮影入門　16ミリフィルム撮影初歩セミナー☆	16mm撮影機の取り扱い、フィルムの基礎知識、などの講習。受講料10,000円。	一般 20人	7月19～20日（2日間コース）
自分で作ろう！アニメーション 超ビギナーOK!! アニメーション撮影技術セミナー☆	機材の紹介、撮影・照明の基本からビデオやパソコンなどへの対応まで。受講料10,000円。	〃 〃	7月26～27日（2日間コース）
作って演じる人形劇◇	オリジナルの人形作りと操演法の実際を指導。受講料6,500円（1日のみ3,500円）。	児童館、保育所などで児童にかかわる人、保育関係の学生など 30人	8月17日（人形作り） 9月14日（操演法）

こどもの城となかまたち

こどもの城児童厚生員等実技指導講習会を開催

機体調整のポイントを教わる

よく飛ぶ"折り紙飛行機"に参加者も夢中

「飛ぶおもちゃ」をテーマに、平成15年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、5月21・28日（2日間の通い）に開かれました。熊本県や秋田県からの参加者も含めて、31人が参加しました。

21日は、一枚の紙を折って作る紙飛行機＝折り紙飛行機。講師は、スペースシャトルから地球に向けて折り紙飛行機を飛ばしたいという夢を持っている、日本折り紙ヒコーキ協会会長の戸田拓夫さん。ヘソ飛行機やイカ飛行機など、多くの人が知っているものから、はばたくようにコミカルに飛ぶスーパーフィン、そして長さ50cmほどの大型のもの、滞空時間の長いもの、そして立体のスペースシャトル――5種類の折り紙飛行機の折り方と飛ばし方を、一つひとつていねいに指導をしました。

大型の折り紙飛行機。広い体育室を横断して飛びました

「作り方のかんたんな折り紙飛行機をていねいに作らせ、飛ばさせることが大切」と戸田さん。折り目に向けて折る場合、さらに折り合わせるところは1mm程度のすき間をあけて折る、どこを目安に折り返せばよいのかなど、きちんと折るためのポイントをそれぞれの折り紙飛行機を作るたびに繰り返し指導。折るものは違っても基本の折り方は同じなので、参加者もどんどんうまくなっていきました。

作った飛行機は、さっそく試験飛行。翼の角度と翼の後ろ部分（飛行機の昇降舵にあたる）の調整、飛ばし方などの説明を受け、思い思いに飛ばしながら調整の実際を試しました。

まず、正面から見て翼に大きなねじれがないかをチェック。ねじれていれば、平らなところを利用してねじれを直す。ヘソ飛行機やイカ飛行機などの折り紙飛行機の場合は、翼をY字形に調整（指を離したときに折り目が開いて、飛ぶときには水平になる）。参加者も、自分が作った折り紙飛行機のできあがり具合を真剣な眼差しでチェック。

いよいよ飛ばしてみます。スーッと落ちていってしまう場合は翼の後ろ部分を少し上にひねる。上昇してストンと落ちる場合は逆に下にひねる――少しの変化が、飛び方に大きな影響を与えることを実感。1回ごとに機体の調整をしていました。

「うまく飛ばない、と子どもが持ってきたとき、"どういう飛び方をしたのか説明してください"と言っている。口で説明できる、というのは大切なことだから、説明を聞いてからコツを教えるようにしています」。折り紙飛行機を作って遊ぶというプログラムのなかでも、社会生活に必要なことが身につけられるようにしていると戸田さん。「ケガなどの事件が起こるたびに、危険だからと遊びが消えていく。そういうことが起こらないように、ルールを教えることも大切です」と、遊びのなかでルールを守ることの重要性も強調していました。

一枚の紙から折りあげる折り紙飛行機。簡単なようで、奥深いものがあり、参加者もつい熱中していました。

28日には、日本の凧の会事務局の堤昭明さんの指導で凧を作って遊ぶプログラムを学びました。

9月から始まる〔こどもの城〕の講座・クラブ（2期）の受講生募集

親子（幼児）のための「母と子のすくすくランド」「幼児・母親体育」「ばちゃばちゃファミリースイム」「おんがく星みつけた～就園前のリトミック」のほか、幼児から小・中・高校生、一般を対象とした講座・クラブの受講生を募集します。募集コース、申し込み方法などの詳細は「講座・クラブ受付係」【☎03-3797-5666】へお問い合わせください。

7月3日 午前10時から 先着順に 受け付け

こども歳時記～七夕

造形スタジオ 6月24日～7月6日

プレイホール 7月3～6日　**夜空にかがやけ　ねがい星**

7月7日は「七夕」。造形スタジオでは「こども歳時記～七夕」（6月24日～7月6日）、プレイホールでは「夜空にかがやけ　ねがい星」（7月3～6日）が行われます。

「こども歳時記～七夕」では、『星の舟』（親子コーナー／写真右）と『ベルトハウス』（小学生コーナー＝小2～、造形実験室＝小4～／6月28・29日、7月1日、5・6日／写真左）を作ります。

織り姫と彦星が乗った『星の舟』は、船底にはられた鏡のような紙に光が反射してキラキラ輝きます。細長い半透明の飾り付けをしたトレーシングペーパー（ベルト）で囲まれた『ベルトハウス』は、ボール紙にとめる竹ひごの位置を自由に変えて、さまざまな形にして楽しむことができます。

七夕行事「夜空にかがやけ　ねがい星」では、プレイホールに飾られた大きな笹竹に、願い事を書いた短冊を飾り付けます。

L.I.T.（Leader In Training）の高校生が企画・運営した「ヒーロー伝説2003　小さな勇者達」が5月11日に行われました。4つのポイントをクリアして、姫を助けるというストーリー性を持ったプログラム。

「ファミリー・アドベンチャー」第1弾『パークアドベンチャー～潮風と運をたよりに～』が、5月18日に都立葛西臨海公園（江戸川区）で行われ、17家族56人が参加。"プチ・アドベンチャー"を楽しみました。

絵本×ジャズ＝コドモもオトナもめちゃ楽しいシアターライブ

月猫えほん音楽会　小学生の親子を家族単位でご招待

7月25～27日　青山円形劇場

「絵本×ジャズ＝コドモもオトナもめちゃ楽しいシアターライブ 月猫えほん音楽会」が、7月25～27日に青山円形劇場で開かれます。絵本の読み聞かせとジャズの即興演奏を組み合わせたシアターライブ。パントマイムが加わって、観客参加で物語を作っていく場面もあり、ライブならではの遊び心あふれる生き生きとしたステージを展開します。

青山円形劇場は、街中の猫が集まる秘密の集会場。出演者はもちろん、観客のみなさんも全員"猫"。開演1時間前から、フェイス・ペインティングの無料サービスもあるので、猫に変身して集会に参加することもできます。

出演は、ジャズ猫（佐山雅弘／ピアノ）、白猫（波多雅子／進行）、マイム猫（本多愛也／パントマイム）、読み猫（能祖将夫／朗読）のみなさん（写真）。主催は（財）こども未来財団、こどもの城。この公演に小学生とその保護者（親や祖父母）＝家族をご招待します。観覧ご希望の方は下記要領でお申し込みください。

□**公演日程**□7月25日＝午後4時／26日＝午前11時、午後3時／27日＝午前11時、午後3時

□**会場**□青山円形劇場

□**応募資格**□小学生とその保護者＝家族。人数は自由（未就学児の入場はできません）。

□**申し込み方法**□以下の事項をご記入のうえ往復はがきでお申し込みください。応募多数の場合は抽選になります。なお、お申し込みは一家族につき一枚。

※**記入事項**＝希望日時／観覧希望者全員の氏名（ふりがな・続柄・学年）／合計人数／住所（郵便番号）／電話番号／返信用はがきの表に代表者の住所・郵便番号・氏名（宛て名）

□**締め切り**□7月4日（必着）

□**宛て先（問い合わせ先）**□〒150-0001　東京都渋谷区神宮前5-53-1　青山円形劇場「月猫えほん音楽会」N係　☎03-3797-5678

保育関係者が集まり「こどもを守る総決起大会」開く

全国から約8,000人の保育関係者が集まって「こどもを守る総決起大会」を5月27日に日本武道館で開催しました。主催は、（社福）日本保育協会。大会では、「保育の専門機能と役割を軽視した幼保一元化論は容認できない」「食は保育の中核をなすものであり、調理室は欠くことができない」「一般財源化は保育・福祉の切り捨てを招くもので絶対反対」等を採択しました。

こどもの城マタニティ・コンサート

7月6日に青山円形劇場で行われる「こどもの城マタニティ・コンサート～大森智子＆田村緑　ソプラノとピアノの愛する歌～」に妊婦さん（5～9か月）とそのご家族をご招待。

詳細は、小児保健部【☎03-3797-5667】へお問い合わせください。

妊婦さん（5～9か月）とご家族ご招待

ノルウェー子ども・家族大臣が〔こどもの城〕視察に

来日中のノルウェーのライラ・ドーボイ子ども・家族大臣（写真中央）が5月27日、〔こどもの城〕に来館。3階～5階の「こども活動エリア」を中心に視察・見学しました。

施設見学　4月15日～5月14日

修学旅行を兼ねて「調査・研究」のために〔こどもの城〕を訪れる中学生が増えています。熱心にメモをとりながら、館内を見学したり、スタッフに話を聞いたりしていきます。

□4月17日＝秋田県由利町立由利中学校（3年生4人）／ふだん体験できない場所を訪れ、新しい考え方や生き方にふれたい。

□4月23日＝岩手県盛岡市立厨川中学校（3年生2人）／「保育と経済の関係について」をテーマにした研究活動。

□5月14日＝三重県御浜町立御浜中学校（3年生3人）／職場を訪問し、働く意義をはだで感じ取りたい（幼児教育コース班）。

6・7月のBスタジオの催し

■6月22日
不思議な映像実験室「絵がうごいてみえるおもちゃの展示とワークショップ」
11時00分～5時30分

映画やビデオのルーツである"うごいて見えるおもちゃ（視覚玩具）"――プラクシノスコープ、フリップブック、紙シネマ、ライトパノラマなど――の、さわって、見る展示と、3種類のワークショップを行います。ワークショップの内容と時間は以下のとおりです（時間内随時受け付け）。

★『ソーマトロープ』＝11時30分～12時30分
★『フィルムに絵を描こう』＝1時30分～2時30分
★『ぱたぱたアニメ』＝3時30分～4時30分

■7月6日　風とうたおう♪草笛コンサート
1時30分～2時00分、3時30分～4時00分

草や花びら、野菜の葉などが楽器（？）に変身。草笛の吹きかたの指導もあります。

■7月13日　こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」
11時35分、1時35分、2時35分、3時35分

上映作品＝『蛙の求婚』（4分31秒／イブリン・ランバート監督）
『がちょうと結婚したふくろう』（7分38秒／キャロライン・リーフ監督）
『ストリート』（10分12秒／キャロライン・リーフ監督）

■青山劇場　☎03-3797-5678　http://www.aoyama.org

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

●**ザ・コンボイ・ショウ　Vol.23「雲のゆくえ」**
▽6月18～30日▽7,350円
（問）03-5772-2059

●**少年隊PLAYZONE　2003**
▽7月14日～8月6日▽12,000円
（問）0570-000-014

●**「ケベック文化週間」4D art／anima アニマ（マルチメディア・アーツ）**
▽8月9・10日▽S席＝4,800円（当日5,000円）、A席＝3,300円（当日3,500円）
（問）03-3797-5678

●**ミュージカル「シンデレラストーリー」**
▽8月15～31日▽S席＝10,000円、A席＝8,000円　（問）03-3477-5858

●**劇団シアター・ジャック「義経」**
▽6月20～22日▽3,800円（当日4,300円）
（問）03-3975-4597

●**Live cafe music #6「図書室の窓から見上げた空は……」**
▽6月26・27日▽6,500円
（問）03-3793-2414

●**劇団ステージドア第12回公演「旅路の果てに」**
▽6月28・29日▽2,500円
（問）03-3273-9421

●**ウー・ファンコンサート2003　こころの声～Voice of My Heart～**
▽7月3・4日▽4,500円（当日5,000円）
（問）03-3311-0999

●**第18回こどもの城マタニティ・コンサート**
▽7月6日▽※応募招待公演
（問）03-3797-5667

●**CLIONE PRODUCE「SLEEP LESS」**
▽7月8～13日▽4,000円（当日4,500円）
（問）03-5766-4668

●**Aoyama First Act参加作品 bird's-eye view #007 campus;full**
▽7月18～21日▽3,200円（当日3,500円）
（問）03-3926-7022

●**月猫えほん音楽会2003**
▽7月25～27日▽※応募招待公演
（問）03-3797-5678

●**「ケベック文化週間」**
○**ロジナの目（人形・マイム）**
▽8月2・3日▽3,300円（当日3,500円）
○**ハマン／ナヴァス・プロジェクト（ダンス）**
▽8月4・5日▽3,300円（当日3,500円）
○**ビクトリア（演劇）**
▽8月7・8日▽3,800円（当日4,000円）
（問）03-3797-5678

青山円形劇場

●**Aoyama Organic Night Vol.1「CHORO CLUB "COLORS"」**
▽6月16・17日▽5,000円（当日5,500円）
（問）03-5368-3056